



心ゆたかに

三芳町立藤久保中学校 学校だより 第15号
学校教育目標「自ら考え進んで行動する生徒」
令和4年3月25日発行(在校生号)文責 田川 一義

令和3年度が修了しました!



〈修了式式辞〉

まずはじめに1、2年生に報告があります。先週の3月15日、無事に令和3年度の卒業式を終えることができました。85名の卒業生が藤久保中学校を巣立っていきました。本来であれば、在校生の皆さんも卒業式に参列し、一緒に卒業を祝い、華やかに卒業生を送り出してもらいたと考えていました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年も在校生の参列を叶えることができませんでした。しかし、1、2年生の皆さんは、卒業式の予行では、本番さながらに、しっかりとした態度で臨んでいました。また卒業生に向けてのメッセージや校舎内外の清掃、式場準備など、一生懸命に取り組んでくれました。3年生のろうかに掲示されたメッセージには、在校生から3年生へのお祝いの気持ちや感謝の思いが溢れていると感じました。たとえ、卒業式に参列できなくても、卒業生を祝う気持ちを伝えてくれたと実感しました。そのメッセージを読んだ卒業生は、在校生の気持ちを受け止めながら卒業式に臨んだことと思います。そのお陰もあり、感動的で立派な卒業式になりました。改めて1、2年生の皆さんに感謝します。ありがとうございました。

さて、本日で令和3年度が修了します。本日、皆さんへ担任の先生方から「修了証」が渡されます。この「修了証」は、皆さんが、この1年間、それぞれの学年で学ぶべき学習内容を修めたという証です。そして、この1年間の皆さんの「努力の成果」「成長の証」でもあります。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症との闘いでした。その闘いが始まってからすでに2年が経過しました。今年度を振り返ると、夏休みが延長され、2学期は分散登校からのスタートでした。常に感染症対策に神経を使い、定着してきた新しい生活様式の中で心配や不安、ストレスも大きかったのではないかと思います。新人戦の中止や度重なる部活動の停止、学校行事も縮小されました。仕方が無い・やむを得ないと耐えることも多かったと思います。しかし、皆さんは、コロナ禍で制限の多い中でも、とても協力的でした。できる範囲の中で、できる限りのことを地道に積み重ねていってくれました。そのお陰で感染対策と学校生活との両立ができたと思っています。

そして皆さんは4月には新しい学年に進級します。新たな決意を持って進級という節目を大切に、春休みを過ごして欲しいと思います。

1年生は、4月から後輩が入学し、いよいよ先輩となり、中堅学年となります。1月のスキー教室の成功は大きな力になったと思います。スキー教室の成功を自信に変え、先輩としての自覚を持って学校生活を送って欲しいと思います。またこれからは、先輩としての責任も生まれます。ぜひ後輩のよき手本となるよう、新1年生から憧れを抱かれるような、そして責任感が強く、頼りがいのある先輩になってください。

そして、2年生。いよいよ4月から最上級生になります。2年生も1度は延期になった修学旅行が先週無事に終えられたことは、とても大きな自信に繋がったのではないかと思います。これからは、「藤久保中学校の顔」となる決意を持ってください。4月から3年生になる皆さんには、先輩から受け継いだ藤久保中学校のよき伝統を守り、後輩に引き継ぐという大切な役目があります。私は、修学旅行を共に過ごし、2年生の皆さんから感じたことが、2年生の皆さんなら「藤久保中学校の顔」としてしっかりと藤久保中学校のよき伝統を引き継ぐことができると思いました。藤久保中学校の最上級生として、その責任を全うしてくれると実感しました。期待しています。

最後に、4月8日には、新学期が始まり、新入生が入学してきます。1、2年生の皆さん一人一人が、新たな決意をもって、進級という節目を大切にしながら春休みを過ごして欲しいと思います。そして新しい学年がスタートできるよう、しっかりと準備をしてください。自分自身を高めていけるよう、そして自分磨きに努力を積み重ねていけるよう、皆さんにエールを送り、修了式の言葉といたします。

保護者・地域の皆様、1年間ありがとうございました。

保護者・地域の皆様、1年間、大変お世話様になりました。わたくし事になりますが、今年度、新任校長として藤久保中学校に着任いたしました。何かと行き届かない点があったことと思います。コロナ禍で多くの制限がある中にも関わらず、生徒たちや教職員は、試行錯誤を繰り返しながら、様々な場面で工夫を凝らし、精一杯力を尽くしてくれました。

この先もいつコロナとの闘いが終わるのか、誰にも読めない状況が続きますが、令和4年度も、活動が限られた中であつたとしても、できる範囲の中で、可能な限り学校生活を充実させ、感染対策と教育活動の両立を図れるよう努めてまいります。

改めて、この1年間、PTA活動をはじめ、地域の活動やボランティア活動を通して、本校の教育活動にお寄せいただきましたご理解とご支援に対し、心より感謝を申し上げます。

1年間本当にありがとうございました。

2年生が修学旅行に行ってきました!

3月17日(木)18日(金)19日(土)の2泊3日で、2年生が京都奈良方面へ修学旅行に行ってきました。当初は、2月2日(水)3日(木)4日(金)の予定でしたが、コロナの現状を踏まえ、日程を延期していました。

2年生の保護者の皆様には、日程変更に伴う追加集金のお願いや修学旅行の実施にあたり、何かと心配が尽きなかったことと思いますが、ご理解やご協力をいただき、お子様を送り出していただいたことに深く感謝申し上げます。お陰様で、大きな事故やけが等もなく、無事に帰ってこれることができました。また、帰宅後も大きく体調を崩す生徒もいなく、本当によかったと思っております。ありがとうございました。

1日目は、天候にも恵まれた中、奈良公園へ行き、東大寺の大仏様の大きさに驚き、鹿とたわむれ、その後、1組は平等院鳳凰堂へ、2組は薬師寺へクラス別で行動しました。

2日目は、あいにくの天候で、朝から本降りの雨となり、寒い一日でした。その日は、自分たちで計画したコースを巡り、タクシーの運転手さんの説明を聞きながら、仏閣や寺院、また京都ならではの風情を感じた一日だったと思います。そしてタクシー見学の最終目的地である建仁寺に全員が集まり、座禅体験を行いました。気温も低く、座禅はまさに修行でした。また日中の雨や気温の低さで、体力も奪われ、体調面も心配でした。しかし旅館に戻り、夕食、入浴を済ませた後は、元気いっぱいビンゴゲームや「だるまさんが転んだ」などのレクを楽しんでいました。

3日目は、全員で清水寺に向かいました。清水の舞台から京都市内を一望しました。清水坂でこの修学旅行最後の買い物をしました。たくさんのお土産を両手いっぱいにかかえる光景が印象的でした。

2年生は、修学旅行という大きな行事を通じ、実行委員を中心とした取組をはじめ、自分の役割を自覚し、責任を持つことや時間やルールを守ることの大切さ等を学びました。リーダーシップを取る生徒も増えました。またリーダーを支えていく学年全体の雰囲気も感じました。

修学旅行を通じ、2年生はとても大きく成長できたと思います。

ぜひ、今回の修学旅行で得た貴重な経験やがんばったことを今後に活かして行って欲しいと願っています。

なお、修学旅行の写真の一部を学校HPに掲載しました。



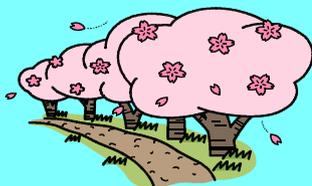
表彰 (敬称略)

「おめでとうございます!」

☆「第20回りんり俳句大賞 中学生の部」
佳作 2-1 藤田 心

☆学校表彰

学級	学び賞	思いやり賞	健康賞
1-1	山田 歴基	大野木 瑠珂	杉本 遙斗
1-2	橋本 蘭珂	小名 彩水	塚越 滯央
1-3	大谷 涼太	塩野 加苗	蘆田 志成
2-1	岡崎 宏洋	鈴木 雄右助	満山 愛斗
2-2	井上 寛大	嶋村 あおい	春原 慧吾



◆4月の主な行事予定◆

- 1日(金)春季休業日(~7日)
- 7日(木)準備登校(9:00体育館に整列)
- 8日(金)入学式(8:30学級発表)
始業式(13:00学級発表)
- 11日(月)学年計画4時間授業・給食開始・教科書配布
- 12日(火)学年計画5時間授業
避難訓練・入間郡数テスト
1年国語テスト・2、3年漢字テスト
- 13日(水)学年計画4時間授業・身体測定
- 14日(木)新入生を迎える会(⑤⑥)
- 15日(金)専門委員会開き
- 18日(月)耳鼻科検診①
- 19日(火)学校朝礼
3年全国学力学習状況調査(国・数・理)
- 20日(水)1年心電図検査
- 21日(木)平常日課
- 22日(金)耳鼻科検診②
- 25日(月)平常日課
- 26日(火)生徒会朝礼
- 27日(水)尿検査①
- 28日(木)保護者会15:00 尿検査②
1学年体育館・2学年音楽室・3学年図書室
- 29日(金)~昭和の日~

